令和３年度（公社）砂防学会研究発表会「オンライン大会」

研究発表会「オンライン大会」実行委員会

令和３年度（公社）砂防学会研究発表会を，下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は，CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます（CPD に関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03−3222−0747）。

Ⅰ．令和３年度（公社）砂防学会研究発表会「オンライン大会」実施要領

１．期　　日　**令和３年５月19日㈬〜21日㈮**

２．開催方法　**オンライン（Zoom・LINC Biz）にて開催，開会式等一部はハイブリットにて開催の予定。**

３．日　　程　下記日程表のとおりですが，今後変更することがあります。

<table>
<tr><th></th><th>9:00</th><th>9:30</th><th>10:00</th><th>10:30</th><th>11:00</th><th>11:30</th><th>12:00</th><th>12:30</th><th>13:00</th><th>13:30</th><th>14:00</th><th>14:30</th><th>15:00</th><th>15:30</th><th>16:00</th><th>16:30</th><th>17:00</th><th>17:30</th><th>18:00</th><th>18:30</th></tr>
<tr><td>5月19日㈬
オンライン
＋会場</td><td colspan="2">開場</td><td>開会式
・
授与式</td><td>事務連絡</td><td colspan="2">2021年度論文賞講演(オンライン,会場)</td><td colspan="4">昼休憩</td><td>特別講演
(オンライン)</td><td>休憩</td><td colspan="3">企画セッション
(オンライン,会場)</td><td>休憩</td><td colspan="3">口頭発表
(オンライン)</td><td colspan="2">オンライン交流会等(企画中)
19:00頃まで</td></tr>
<tr><td rowspan="2">5月20日㈭
オンライン
のみ</td><td colspan="2" rowspan="2">開場</td><td colspan="2">2020年度論文賞講演
(オンライン)</td><td>休憩</td><td colspan="3">口頭発表(オンライン)
一般セッション,
テーマ別セッション</td><td>昼休憩</td><td>ポスターコアタイム(オンライン)</td><td>休憩</td><td colspan="5">口頭発表(オンライン)
一般セッション</td><td>休憩</td><td colspan="2">オンライン交流会等(企画中)
19:00頃まで</td></tr>
<tr><td colspan="13">ポスター発表(オンライン)</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">5月21日㈮
オンライン
のみ</td><td colspan="2" rowspan="2">開場</td><td colspan="6">口頭発表(オンライン)
一般セッション・
テーマ別セッション</td><td colspan="2">昼休憩</td><td>ポスターコアタイム(オンライン)</td><td>休憩</td><td colspan="2">口頭発表(オンライン)
一般セッション</td><td colspan="3">休憩</td><td>閉会式
(優秀発表賞授与,挨拶)</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="13">ポスター発表(オンライン)</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

※ポスターは５月12日㈬〜５月24日㈪まで web サイトに掲載予定です。
※特別講演，企画セッションについては一般公開となります。

４．特別講演（一般公開）

講師：室﨑　益輝 氏
　　兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長
演題：「未定」詳細は学会 HP でご案内します。

５．企画セッション（一般公開）

企画セッションのテーマは「コロナ禍における土砂災害に備えた地区防災計画のあり方と実効化」です。

コーディネーター：田中隆文（名古屋大学）

土砂災害に備えた避難では，発災後ではなく発災前の早めの行動開始が重要です。特にコロナ禍においては土砂災害リスクの高まりの切迫感を警戒区域の内外で共有し避難行動に結びつけられるよう，いつ，どこへ，どのように，避難するのかを事前に十分に議論し，避難計画を実効化する必要があります。このセッションでは，高齢者・要支援者のコロナ重症化リスクに配慮した早めの避難を実現するための課題と方策を議論していきます。

６．砂防学会賞授与と学会賞受賞論文発表会の開催

５月19日㈬9時30分から開催式を開催し，令和３年度の砂防学会賞授与式を行います。

５月19日㈬10時30分から令和３年度の砂防学会賞受賞者の受賞論文内容の発表を，５月20日㈭9時30分から令和２年度の砂防学会賞受賞者の受賞論文論文内容の発表を行います。

７．特別企画

現地見学会，意見交換会，対面での企業展示，行政展示は行いません。

特別企画としてオンライン企業展示，災害現場映像の視聴，オンライン交流会等を企画しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

８．申込方法と参加費

◎研究発表会の参加申込みにつきましては，**学会ホー**

ムページの参加申込受付システム(WEB 申込)により行います。概要集掲載原稿の投稿を行なった方も必ず参加申込みを行なって下さい。詳細は「V.」をご覧ください。WEB 申込期間は 4 月 5 日㈪(予定)～5 月 10 日㈪です。

◎参加費は下記のとおりですが，今後多少の増減があることをご了承ください。3 月下旬には確定しますので詳しくは学会 HP をご覧ください。

・研究発表会参加費（予定）

・正会員　　7,000 円

・非会員　　10,000 円

・学　生　　無料

注：参加費は 5 月 14 日㈮までに全額前納して下さい。なお，入金後に取消し等の返金はいたしません。

当日の参加申込の受付はございません。

9．研究発表会「オンライン大会」実行委員会

委員長	藤田　正治	京都大学教授
委　員	井良沢道也	岩手大学教授
〃	内田　太郎	筑波大学准教授
〃	大野　宏之	(一社)全国治水砂防協会理事長
〃	小川紀一朗	アジア航測㈱代表取締役社長
〃	海堀　正博	広島大学教授
〃	小杉賢一朗	京都大学教授
〃	五味　高志	東京農工大学教授
〃	権田　　豊	新潟大学教授
〃	白木　克繁	東京農工大学准教授
〃	地頭薗　隆	鹿児島大学教授
〃	西山　幸治	(一財)砂防フロンティア整備推進機構理事
〃	山田　　孝	北海道大学教授

Ⅱ．令和 3 年度砂防学会研究発表会要領

1．発表セッション（オンライン）

発表方法は，口頭発表とポスター発表があり，どちらもオンラインで開催します。口頭発表では Zoom を利用したリアルタイムの発表と質疑応答を行います。ポスター発表では LINC Biz を利用し，あらかじめアップロードしたスライドや動画を一定期間公開し，チャットで質疑応答を行います。

口頭発表のセッションでは，テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。テーマ別セッションは以下のとおりです。

【テーマ別セッション】

(1) 土砂・洪水氾濫による被害と対策について

平成 29 年九州北部豪雨，平成 30 年 7 月豪雨，令和元年 10 月の台風 19 号，令和 2 年 7 月豪雨等では，土砂・洪水氾濫により広範囲に被害が発生した。土砂・洪水氾濫は，土砂堆積による河床上昇により土砂・洪水の氾濫が激化して甚大な被害となるもので，同様もしくは類似する災害は古くから発生しているが，気候変動による豪雨多発が懸念される中，今後はその発生頻度が高くなる可能性がある。本セッションでは，土砂・洪水氾濫に関する被害想定やハード対策を実施する上での留意点および課題を抽出・整理し，それら課題を解決する方策について議論する。

コーディネーター：竹林洋史（京都大学）

(2) 2020 年の土砂災害調査から見えてきた問題点と解決策

2020（令和 2）年 7 月に日本付近に停滞した前線の影響により各地で大雨となり，九州地方を中心に人的被害や物的被害が発生した。熊本県芦北町および津奈木町では多くの斜面崩壊と土石流が発生した。球磨村の川内川流域では複数の土石流の河川への流入とともに土砂・洪水氾濫が発生した。また，9 月には台風 10 号による豪雨によって宮崎県椎葉村で土石流が発生し，人的被害が発生するとともに対岸の道路も被災した。本セッションでは，2020 年に発生した土砂災害の実態を踏まえて課題を抽出・整理し，それら課題を解決する方策について議論する。

コーディネーター：地頭薗　隆（鹿児島大学）

(3) 砂防分野における人工衛星や UAV 等のリモートセンシング技術を用いた調査の活用

2014 年 5 月に打ち上げられた日本の SAR 衛星「だいち 2 号(ALOS-2)」は 2021 年度に設計寿命の目標 7 年を迎える。そして，次期光学衛星 ALOS-3 の打ち上げも 2021 年度に予定されている。このような人工衛星の観測データは，これまでの研究開発により，土砂災害の調査においても徐々に活用されるようになってきた。また，UAV（ドローン）についても災害直後の現地調査等において，活用の機会が増えている。そこで，砂防分野における人工衛星や UAV 等のリモートセンシング技術を用いた調査の現状と課題，今後の方向性について議論する。

コーディネーター：水野正樹

（国土技術政策総合研究所）

2．発表方法

口頭発表は Zoom を用いてリアルタイムで行います。ポスター発表は LINC Biz を利用し，事前にコンテンツをアップロードした上で公開し，当日，チャット機能を利用して質疑応答を行います。詳細は決まり次第，砂防学会ホームページ「令和 3 年度（公社）砂防学会研究発

表会「オンライン大会」」（https : //jsece.or.jp）に掲載するとともに，発表者に連絡します。

3．概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し，PDF 形式（2 MB 以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

提出期限は令和 3 年 4 月 9 日㈮です。提出期限以降は受け付けられませんので，期限厳守をお願いいたします。なお，投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

4．研究発表会概要集の公開

研究発表会概要集は，電子版を砂防学会ホームページで公開します（5 月上旬予定）。研究発表会の前に，参加者各自でダウンロードしていただきますよう，お願いします。

5．研究発表要領に関する問い合わせ先

学会ホームページ（https : //jsece.or.jp/）に掲載します。

Ⅲ．砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出された PDF ファイルの原稿にページを付した後，砂防学会ウェブサイトに掲載します。以下の諸点に留意の上，鮮明な原稿の提出をお願いします。

1．原稿書体

原稿は原則として MS ワード等のワープロソフトで作成して下さい。

2．原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズは A 4 とし，上 15 mm，下 25 mm，左 20 mm，右 10 mm を確保して下さい。1 行の文字数および 1 ページの行数は自由とします。ただし，文字のサイズは 10 ポイント以上とします。

3．原稿枚数

2 ページとします。1 ページあるいは 3 ページ以上は受け付けません。

4．題名および氏名

題名は第 1 行目の中央に書き，1 行あけて所属，発表者名（連名の場合は発表者の先頭に〇印を付ける）を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1 行あけて本文を書き始めて下さい。

5．使用する文字

使用する文字や仮名遣いは，原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6．改行

改行した場合の次の行は，必ず 1 字あけて書き始めて下さい。

7．文字の割付

句読点，（ ），：，引用記号および 1 桁アラビア数字には 1 マスをあて，アルファベットおよび 2 桁以上のアラビア数字には 2 字で 1 マスをあてて下さい。

8．見出し番号

本文の章，節等には次の記号を使用して下さい。

章　　1，2，3
節　　1.1，1.2，1.3
節以下　1.1.1，1.1.2，1.1.3

9．参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

10. 図表・写真

図表・写真はすべてクリアにし，原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは，その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

11. 原稿の PDF 化と取り扱い

完成した原稿は，PDF 化ソフト（例えば，Adobe Acrobat 等）を用い，フォントを埋め込んだ PDF ファイル（2 MB 以下）を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお，PDF 化された原稿からそのまま概要集を作成しますので，不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒606-8502　京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院　農学研究科
　中谷　加奈
Phone：075-753-6087
E-mail：nakatani.kana.4z@kyoto-u.ac.jp

Ⅳ．ポスターセッション展示

オンラインによるポスター発表は以下のように予定しております。PC やタブレット端末画面での閲覧となるため，それに適したサイズ（例：A 4 横）をおすすめします。

投稿形式：PDF，静止画（JPEG, PNG），動画（MP 4），
音声（MP 4 audio）

※JPEG, PNG のポスターのみサムネイル表示されます。

※画像の解像度は 6048×4032 pixel 以内です。

※パワーポイントには対応しておりません。

ファイル容量：1 ファイルあたり 100 MB まで

投稿時の制限：1 人 1 ファイルの投稿を基本として下さい。2 ファイル以上の登録を希望する場合は，学会事務局にその旨ご報告下さい。

学会事務局　E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp

詳細は学会 HP をご覧下さい。

Ⅴ．令和 3 年度（公社）砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

1．参加申込み

参加の申込みは，砂防学会ホームページから行って下さい（WEB 申込）。WEB 申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も，WEB 申込をして下さい。見積書，請求書は WEB サイトから出力できるようにいたします。クレジット決済，コンビニ決済，あるいは銀行振込をご利用下さい。当日の参加申込はございません。

領収書は学会にて入金を確認した後に WEB サイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和 3 年 4 月 5 日㈪(予定)～5 月 10 日㈪までで，コンビニ決済ならびに銀行振込の入金期限は 5 月 14 日㈮です。

2．申込締切日

令和 3 年 5 月 10 日㈪

3．申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は，学会事務局までご連絡下さい。入金後は返納しませんのでその旨ご了解下さい。

E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp

4．個人情報の取り扱いについて

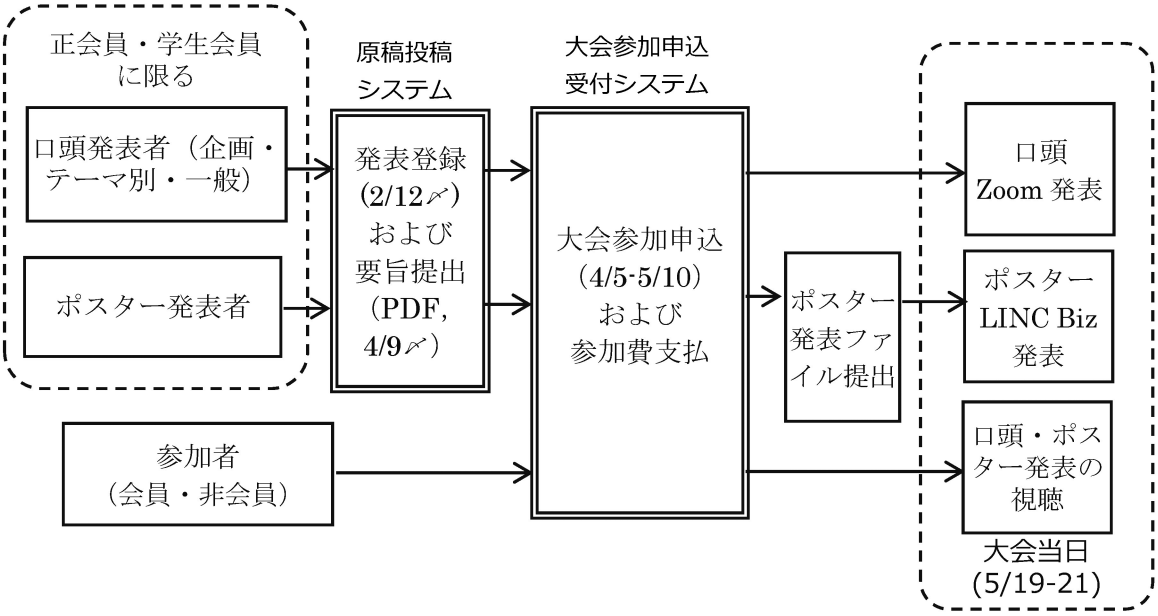
お送りいただきました個人情報については，連絡のために利用させていただくほか，申し込みいただいた「令和 3 年度（公社）砂防学会研究発表会「オンライン大会」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

【申し込み・入金】

申込のステップ	内　容
①砂防学会 ホームページ	https : //jsece.or.jp/ **「令和 3 年度（公社）砂防学会研究発表会オンライン大会」のページに，申込専用ページへのリンクが掲載されます。**
②お申込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 **※送信後，自動返信で受付け確認が送信されます。** **※お申し込みいただいたメールアドレスが参加 ID となりますのでご注意下さい。団体で一括申請される方も，参加者全員のメールアドレスをご記入下さい。**
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済，コンビニ決済，あるいは銀行振込をご利用下さい。銀行振込をされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書	学会が入金を確認しましたら，申込専用ページから領収書が出力できます。
⑥Zoom 及び LINC Biz 利用情報の連絡	入金確認後，Zoom および LINC Biz の利用情報を申込時に指定したメール宛に連絡します。団体で一括申請された方にも個別にご連絡します。
⑦変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo 274@abox 3.so-net.ne.jp **※入金後の返納不可**

参加申込期間は令和 3 年 4 月 5 日㈪(予定)～令和 3 年 5 月 10 日㈪です。
参加費の入金期限は 5 月 14 日㈮です。

◆お問い合わせ先

「令和 3 年度（公社）砂防学会研究発表会」事務局
住所　〒102−0093　東京都千代田区平河町 2−7−4 砂防会館別館 A 棟 3 階
公益社団法人　砂防学会　事務局
TEL　03−3222−0747　受付時間：月～金　10：30～16：00
FAX　03−3230−6759
ホームページ　https : //jsece.or.jp/
E-mail :　sabo274@abox3.so-net.ne.jp

◆発表・参加申し込み模式図